

① 制度の概要

この補助金は、**人が多く集まる民間施設**（商業施設や駅舎等）において、多摩産材を目立つ形で活用する内装・外装の木質化や木製什器の設置を支援する制度です。多摩産材の認知度向上と都民の木材利用意識の醸成を目的としています。

多摩地域の森林資源は本格的な利用期を迎えており、**にぎわい施設での多摩産材利用**を通じて、森林循環の促進と地域産材の普及を図ります。年度をまたぐ工事も申請可能で、竣工及び事業費支払いが令和8年度末までに完了する事業が対象となります。

② 支援内容

□ 補助対象事業

内装・外装の木質化工事、木製什器の設置等に要する経費を補助します。補助金申請額1,000万円以上（補助対象経費2,000万円以上）の事業が対象となります。

最大5,000万円

補助率：1/2以内

□ 他制度との併用

「木の街並み創出事業」「中・大規模建築物の木造木質化支援事業」との同時申請が可能です。

③ 対象となる取組

【補助対象経費】

- 床、壁、天井等の内外装工事及び木製建具工事
- 木製什器の購入費・組立費・設置費・運搬費
- その他多摩産材を活用した設備整備に係る経費

【施設要件】

- 年間利用者5万人以上を見込めること
- 延べ床面積100m²以上であること
- 多摩産材の使用面積20m²以上または材積1m³以上
- 多摩産材利用の旨を常時発信すること

④ 対象者

- 事業費の1/2以上の自己資金及び借入金を保有する者
- 東京都内の民間施設を運営する事業者
- 補助対象事業を実施可能な事業体

※国または地方公共団体等は対象外となります。

⑤ 採択率向上のポイント

- **多摩産材の視認性確保**：来場者の目に留まる場所での木質化が重要。エントランス、メインフロア等の「目立つ配置」を計画書に明記すること。
- **PR計画の具体性**：多摩産材利用の**常時発信方法**（サイン計画、パンフレット配布等）を詳細に提示すること。
- **利用者数の根拠**：年間5万人以上の来場見込みを**具体的データ**（過去実績、周辺施設比較等）で裏付けること。
- **事前相談の活用**：事前相談で財団担当者と条件適合性を確認し、申請内容をプラスアップすることが採択への近道。

⑥ 戰略的分析

【商業施設での採択傾向】

- 駅ナカ施設、ショッピングモール等**高い集客力を持つ施設**が多数採択されています。
- 大規模事業（GREEN SPRINGS 104.7m²等）から小規模事業まで**幅広く対応**しています。
- 銀座、渋谷等の都心部から多摩地域まで**地域を問わず採択**されています。

【複数制度の同時申請戦略】

- 「木の街並み創出事業」「中・大規模建築物の木造木質化支援事業」との**併用申請が可能**です。
- 複数制度の組み合わせにより**総合的な資金調達**を実現できます。
- 年度をまたぐ工事も対象となるため、**長期プロジェクトでも計画的に活用**できます。

⑦ 過去の交付決定実績



交付決定実績：24件（令和7年6月現在、含む中止2件）

主な施設類型：駅舎・商業施設（9件）、医療施設（2件）、文化施設（2件）等

⑧ 採択事例の施設類型

| 施設類型 | 代表事例 |
|---------|-----------------------------|
| 駅舎・交通施設 | 参宮橋駅、奥多摩駅、nonowa武蔵小金井 |
| 商業施設 | GREEN SPRINGS、WITH HARAJUKU |
| 文化施設 | 神田明神文化交流館EDOCCO |
| 医療施設 | JR東京総合病院、河北総合病院 |
| 飲食・娯楽施設 | 京王あそびの森HUGHUG |

⑨ 必要書類とチェックポイント

| 提出書類 | チェックポイント |
|----------------|--|
| 事前相談申出書（第1号様式） | <input type="checkbox"/> 位置図、設計図、 利用者数見込み を含む内容説明資料 <input type="checkbox"/> 多摩産材PR計画の 具体的な説明資料 |
| 事業申請書（第2~6号様式） | <input type="checkbox"/> 事業計画書、経費内訳書、申請者概要を正確に記載 <input type="checkbox"/> 多摩産材使用面積または使用量 の説明資料 |
| 審査会資料 | <input type="checkbox"/> 外部有識者へのプレゼン資料作成 <input type="checkbox"/> 多摩産材の 視認性と効果 を視覚的に説明 |

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/11/17作成】

⑩ 申請スケジュール

事前準備期間

設計・見積作成に2~3ヶ月程度。**事前相談で財団との調整**が重要。

第1回募集

事前相談：4月1日～4月25日

事業申請：4月1日～5月15日

審査会：7月上旬

交付申請締切：7月31日

交付決定：9月中旬

第2回募集

事前相談：9月1日～9月26日

事業申請：9月1日～10月31日

審査会：令和8年1月上旬

交付申請締切：1月30日

交付決定：3月上旬

事業実施期間

竣工及び事業費支払い完了：令和8年度末まで

※交付決定希望日の1ヶ月半前までに交付申請書提出が必要

△ 補足事項

- 契約締結済または着工済でも補助金交付が認められる場合があります。
- 「木の街並み創出事業」等との同時申請が可能です。

⑪ 問い合わせ

制度詳細 <https://www.tokyo-aff.or.jp/site/forest/1203.html>

お問い合わせ 公益財団法人東京都農林水産振興財団
森の事業課（直通）
Tel：042-528-0641